

福澤諭吉記念
慶應義塾史展示館
2024年度春季企画展

慶應義塾 と戦争

——モノから人へ——

Stories Told by Remnants: Keio and WWII

前期：2024年6月18日(火)→7月20日(土)

後期：2024年7月24日(水)→8月31日(土)

開館時間：10:00→18:00

休館日：日曜日、祝日、夏季一斉休暇(8月9日→16日)

入場料：無料

会場：〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内
慶應義塾史展示館企画展示室(図書館旧館2階)

◆お問い合わせ

電話：03-5427-1200

メール：info@history.keio.ac.jp

ホームページ：https://history.keio.ac.jp/

× X(旧Twitter)：@keiohistory

Facebook：@keiohistory

Instagram：@keio_history

モノは「戦争」を

語り継げるか？

慶應義塾福澤研究センターでは、戦後70年を前にした2013年より「慶應義塾と戦争」アーカイブ・プロジェクトを始動し、戦争期の慶應義塾に関連する様々な資料・証言の収集、データ分析やその公開を進める活動を継続してきました。当展示館ではその収集資料の一部を常時展示していますが、戦後80年を前に、改めて「慶應義塾と戦争」を考えます。

今回は資料を50のキーワードに沿って2期に分けて展示します。一見するだけでは戦争との関係がわからない立体物や、初めて紹介する文字資料など、一点一点を掘り下げながら、「戦争」のモノによる継承可能性を考えます。

関連行事

■戦争遺跡としてめぐる 三田キャンパスツアー

7月18日(木) 10:00～11:30
無料、定員20名(要申込)
ガイド: 都倉武之(当館副館長)

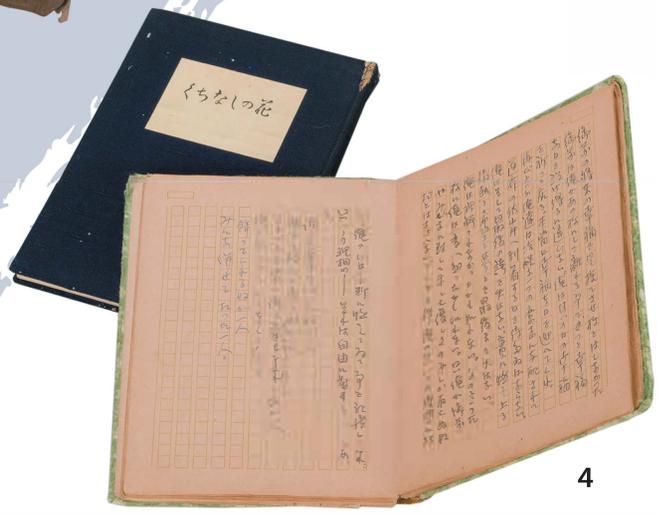
■日吉台地下壕見学会

一般対象: 7月25日(木) 10:00～12:30
塾生対象: 8月3日(土) 10:00～12:30
無料、各回定員30名(要申込)
ガイド: 日吉台地下壕保存の会
*「塾生」は小4以上、小学生は保護者1名同伴。

■ギャラリートーク

前期: 6月27日(木) 14:00～15:00
後期: 7月31日(水) 14:00～15:00
無料、各回定員15名(当日先着順)

*「要申込」は当館ホームページにて受付、7月12日正午締切。
*参加条件がありますので、詳しくはHPをご確認ください。



表紙画像 空襲で焼け落ちた慶應義塾図書館 東方社撮影
東京大空襲・戦災資料センター蔵

- 1 教練服(山田大一) 昭和11-17年
 - 2 ベルリン五輪棒高跳びの「友情のメダル」(大江季雄) 昭和11年
 - 3 真珠湾攻撃時の鉢巻(佐々木正五) 昭和16年
 - 4 恋人に綴った日記「くちなしの花」とその刊本(宅嶋徳光) 昭和19年・昭和36年
 - 5 神風特別攻撃隊員の寄書(黒崎英之助) 昭和20年
- 1 3 4 5 慶應義塾福澤研究センター蔵 / 2 秩父宮記念スポーツ博物館蔵

